

Hiroshima-Austria Association

NEWSLETTER



2026

Vol. 49
Final Issue

広島オーストリア協会 会報

Dear Members, 

2026年3月31日発行
編集・発行 広島オーストリア協会
〒730-8552 広島市中区白島北町19番2号
広島ホームテレビ 経営戦略局 総務部内
TEL(082)221-4964 FAX(082)221-4905



世界遺産ハルシュタットの風景 Photo by Djo_Discover djali on Pexels



広島オーストリア協会
会長 三吉 吉三

会員の皆様には、平素より広島オーストリア協会の活動に温かいご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。
さて、広島オーストリア協会はこの度3月31日をもちまして解散いたしました。本号は、当協会として最後にお届けする会報となります。

当協会は、1989年4月、学術、文化、経済等の交流を通じて、広島とオーストリアとの相互理解を深め、友好親善関係を促進することを目的に設立されました。その源流は、1988年に音楽関係者を中心に結成された「広島オーストリア友好協会」にあり、音楽や芸術を通じた交流を軸に活動を展開してまいりました。

設立当初より、歴代会長をはじめ多くの関係者の方々のご尽力により、広島交響楽団のウィーン・プラハ公演への協力をはじめ、ウィーン市における「平和モニュメント」建立事業、講演会やクラシックコンサート、親善訪問の旅やビア・パーティ、クリスマス例会といった懇親会など、数多くの意義ある活動を継続して行うことができました。こうした取り組みは、草の根レベルでの国際交流として高く評価され、広島とオーストリアの友好関係を確かなものへと育ててきたと自負しております。

これらすべての活動は、何よりも会員の皆様のご理解とご協力、そしてご支援があってこそ実現できたものです。長年にわたり当協会を支えてくださった皆様に対し心より感謝と御礼を申し上げます。

協会は解散いたしますが、ここで育まれた交流や平和への思いが消えることはなく、これまでの歩みが、皆様の中で、そして、今後の国際交流の一助として生き続けることを願っております。

結びに、これまで広島オーストリア協会に関わってくださったすべての皆様のご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げ、最後のご挨拶とさせていただきます。



第37回 通常総会・懇親会を開催

■日 時：2025年7月17日(木)18:00~20:00
 ■場 所：ANAクラウンプラザホテル広島
 ■出席者：72名



三吉協会会長

第37回通常総会・懇親会を7月17日(木)ANAクラウンプラザホテル広島で開催しました。通常総会では、翌年2026年3月31日を以て協会を解散することについて三吉会長が会員に説明し、可決承認されました。総会後の懇親会には72名の会員・同伴の方にご参加いただきました。

駐日オーストリア大使館よりヨッシュコ・エムリッヒ全権公使も出席され、挨拶の中で、オーストリアと日本は150年以上にわたる友好関係を築いており、2025年においても要人の相互訪問や音楽・芸術分野での交流が活発に行われていることは、両国の強い結びつきを象徴するものであると述べられました。さらに、広島オーストリア協会は30年以上にわたり両国の架け橋として貢献してきたことや、2009年の被爆石による平和モニュメント建立に見られる「友情・記憶・相互の尊重」という協会の精神と功績は、今後も大切に受け継がれていくと語られました。

歓談中は参加された皆様が親しく交流され、エムリッヒ全権公使も気軽に写真撮影に応じられるなど協会ならではの和やかな光景が随所に見られました。



ヨッシュコ・エムリッヒ全権公使

挨拶の後は「Prost!」と高らかに乾杯のご発声をいただき、和やかにスタートした懇親会。定番となったウィーンのビール「Gösser」(ゲッサー)やオーストリアワインと共に、オーストリアにちなんだ料理をお楽しみいただきました。

Prost!!



懇親会後半の恒例となっている生演奏では、“左手のピアニスト”瀬川泰代さんに素晴らしい演奏をご披露いただきました。とてもチャーミングな瀬川さんのトークに会場は笑顔に包まれ、左手のみとは思えないダイナミックな演奏には拍手喝采が送られました。最後には「アンコール!」 「bravo!」の歓声上がるなど、会場は大いに盛り上がり、懇親会に華を添えていただきました。



瀬川泰代さん

コンサート会場のようなステージ照明中での演奏



2024年度事業報告

7月25日（木）
理事会・通常総会・懇親会
（ANAクラウンプラザホテル広島）

7月26日（金）
広島交響楽団 シン・ディスカバリー演奏会鑑賞優待①
（JMSアステールプラザ大ホール）

9月27日（金）
広島交響楽団 シン・ディスカバリー演奏会鑑賞優待②
（JMSアステールプラザ大ホール）

11月22日（金）
広島交響楽団 シン・ディスカバリー演奏会鑑賞優待③
（JMSアステールプラザ大ホール）

12月3日（火）
クリスマス例会（リーガロイヤルホテル広島）

2025年2月28日（金）
広島交響楽団 シン・ディスカバリー演奏会鑑賞優待④
（JMSアステールプラザ大ホール）

2025年度事業計画

7月17日（木）
通常総会・懇親会（ANAクラウンプラザホテル広島）

12月2日（火）
クリスマス例会（リーガロイヤルホテル広島）

2025年度役員・運営委員

（2025年7月17日現在・敬称略）

特別役員

役名	氏名	現職
名誉会長	橋本 宗利	株式会社広島ホームテレビ 参与
名誉会長	大辻 茂	株式会社広島ホームテレビ 参与
顧問	池田 晃治	広島商工会議所 会頭
顧問	川野 祐二	エリザベト音楽大学 理事長・学長
顧問	岸田 文雄	衆議院議員
顧問	松井 一實	広島市長
顧問	湯崎 英彦	広島県知事

運営委員

役名	氏名	現職
委員	阿部 秀造	株式会社阿部洋酒店 取締役会長
委員	内海 輝雄	
委員	小坂 哲也	広島国際大学 名誉教授
委員	迫田 寛和	株式会社もみじ銀行 経営管理部長
委員	鈴川 和成	公益財団法人ひろしま国際センター 交流部長 兼 総務課長
委員	田中 勝邦	広島カナダ協会・広島県日韓親善協会 理事
委員	松村 ちか	マツダ株式会社コーポレート業務本部 総務部 地域リレーショングループ マネージャー
委員	薬師寺 保行	公益財団法人広島平和文化センター 国際市民交流担当部長

役名	氏名	現職
会長	三吉 吉三	株式会社広島ホームテレビ 代表取締役会長
副会長	谷本 康成	マツダ株式会社 コーポレート業務本部 総務部 部長
副会長	箱田 浩二	株式会社広島銀行 取締役常務執行役員
副会長	光井 安子	音楽家・一般社団法人ハーモニーフォーピース アンドホープ代表理事
専務理事	宮垣 信也	株式会社広島ホームテレビ 常務取締役
理事	飯田 政之	広島テレビ放送株式会社 代表取締役会長
理事	小田 宏史	株式会社もみじ銀行 取締役会長
理事	香川 剛廣	公益財団法人広島平和文化センター 理事長
理事	北村 浩司	株式会社中国放送 取締役会長
理事	熊平 雅人	株式会社熊平製作所 名誉会長
理事	佐藤 以誠	株式会社広島ホームテレビ 代表取締役社長
理事	豊田 義政	公益財団法人ひろしま国際センター 専務理事 兼 事務局長
理事	松本 茂太郎	福山ガス株式会社 代表取締役社長
理事	箕輪 幸人	株式会社テレビ新広島 代表取締役社長
理事	山口 真司	広島エフエム放送株式会社 代表取締役社長
理事	吉中 康麿	株式会社夢未来企画 代表取締役社長
監事	徳永 明彦	広島信用金庫 地域交流部 担当部長
監事	皆本 恭介	中国電力株式会社 代表取締役副社長執行役員



クリスマス例会（ファイナルパーティ）を開催

■日 時：2025年12月2日(火)18:00～20:15
 ■場 所：リーガロイヤルホテル広島
 ■出席者：102名



協会最後の行事となるクリスマス例会を12月2日(火)にリーガロイヤルホテル広島クリスタルホールで開催し、会員と同伴者あわせて102名の方にご参加いただきました。



エリザベト音楽大学 理事長・学長の川野祐二様に乾杯のご発声をいただき懇親会がスタート。オーストリアのビールやワイン、オーストリア料理が振る舞われました。



オーストリアワインと、オーストリア料理の「ローストポーク シュヴァイネブラーテン」



開会の挨拶で三吉会長は、協会のこれまでの歩みを振り返るとともに、今後における日本とオーストリアの友好関係が末永く継続していくことへの祈念を語られました。また、長年にわたる協会への支援とご協力に対し、会員の皆様へ深い感謝の意を述べられました。



開会の挨拶をする三吉会長

その後、広島を拠点に、世界各地で平和コンサートを開催するなど国際親善活動に取り組んでいる「広島ジュニアマリンバアンサンブル」の子どもたち9名が登場。クリスマスにちなんだ楽曲や、日本の伝統を取り入れた「日本の風景」などの演奏に加え、手作りの小道具を用いた工夫を凝らしたパフォーマンスを披露し、会場からは惜しみない拍手が送られました。

懇親会では協会会員のヴィオラ奏者 沖田孝司さんと妻でピアニストの沖田千春さんに息の合った演奏をご披露いただきました。「上を向いて歩こう」や、カチューシャを身につけて演奏された「それ行けカーブ」では、会場の皆様も一緒に口ずさみ、楽しいひとときとなりました。



カチューシャを着けての演奏に、会場から手拍子も

恒例のプレゼント抽選会では今回もたくさんの豪華賞品がテーブルに並び大いに盛り上がりました。ご提供いただきました会員の皆様には心より御礼申し上げます。

そして、事務局に代わり司会より、これまでの協会活動への感謝と会員の皆様のご多幸を祈念する挨拶があり、ファイナルパーティはおひらきとなりました。



「情熱大陸」や「UFO」も演奏



お面を被った連獅子のパワフルなパフォーマンス



三吉会長からクリスマスプレゼント♪



司会は広島ホームテレビ 渡辺アナウンサーと吉岡アナウンサー



Hiroshima-Austria Association
広島オーストリア協会のこれまで

Our Memory, since 1989 

これまでの協会の主な活動を一部抜粋しました。
画像は過去の会報からの複写・転載のため不鮮明ですがご了承ください。





音楽関係者を中心に1988年(昭和63年)に結成された「広島オーストリア友好協会」を基盤に、産学交流をより拡大し両国の学術・文化・経済など広範な相互理解と交流を図るため、1989年(平成元年)4月に「広島オーストリア協会」を設立した。

この年は、日本とオーストリアとの修好通商航海条約締結120年の年でもあった。

事務局は広島総合銀行(現もみじ銀行)で設立当初の会員数は280名(法人58社、個人222名)。

その後、2001年(平成13年)に事務局が広島ホームテレビに引き継がれた。



発会式と設立総会で挨拶する篠原会長(1989年4月25日)

設立総会では発起人の竹下虎之助広島県知事、荒木武広島市長、橋口広島県商工会議所会頭、古田徳昌マツダ社長らが出席。会長に篠原康次郎広島総合銀行頭取、副会長に浅野敬司マツダ専務、光井安子エリザベト音楽大学助教授を選んだ。

活動について(一部)

- 様々なクラシックのコンサートを 初年から2014年まで毎年開催



「ウィーン・クラシックの夕べ」(1998年) 演奏:広島交響楽団 指揮:小野田宏之

- ビア・ホールの会



第3回ビア・ホールの会(1996年)(アサヒビアケラー広島)

第12回ビア・ホールの会(2005年)坂町のマリーナ広島で会員らがジルバに興じた

- クリスマス例会

第1回クリスマス例会(1989年)(広島総合銀行10階ホール)

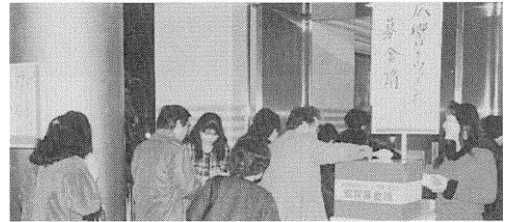
毎年、音楽の生演奏や豪華なプレゼントが当たる抽選会などで盛会となった



過去の主な歩み

- 広島交響楽団 平和コンサート ウィーン・プラハ公演支援 (1991年10月)

“広島交響楽団をウィーンの国連へ”という思いのもと、市民ぐるみの支援活動など、民間主導の“草の根”国際交流活動として大きな成果をあげた。広島オーストリア協会も組織をあげてこの公演に協力した。



広島総合銀行主催「花のニューイヤーコンサート」で会場ロビーに設置された募金箱



広島空港での壮行式



ウィーンフィルの首席コンサートマスター ゲルハルト・ヘツェル氏との音あわせ



国連デー・レセプションでワルトハイム・オーストリア大統領と歓談する篠原会長



◀協会会報第7号表紙より▶

10月24日(第46回国連創立記念日)にオーストリアセンターで演奏する広島交響楽団《演奏曲》 糀場富美子作曲『戦争レクイエム』 モーツァルト作曲『ヴァイオリン協奏曲第5番「トルコ風」』 ドヴォルザーク作曲『交響曲第9番「新世界より」』他オーストリア、ヨーロッパで中継放送された(日本ではNHKが衛星録画放送)



●オーストリア親善訪問の旅

2005年9月の旅では、橋本会長を団長とする28名の親善訪問団がウィーンを中心にミュンヘン、ブラチスラバなど近隣諸国の都市を訪問。

ウィーンでは現地の喫日協会と友好提携の調印を行った。



参加者全員での記念撮影



友好提携の調印を行う橋本会長とカドレチェック喫日協会会長(ウィーン・エロイカホール)

●ウィーンに「平和モニュメント」建立 (2009年9月)

被爆した旧広島市役所庁舎の敷石だった御影石で「平和モニュメントを造り、ウィーン第16区役所前に恒久的に設置するプロジェクトを実施。

除幕式典にはウィーン市長や田中駐オーストリア日本国大使を始め、市民約400人が参加した。



広島の被爆石で建立した平和モニュメント
～ウィーン第16区役所前～



除幕式典で挨拶する
ミヒヤエル・ホイペール ウィーン市長

●ウィーン「ジャパNDER」に会員が参加

「平和モニュメント設置」を記念して、ウィーン第16区役所が中心となって毎年9月に開かれるようになった「ジャパNDER」には協会員も参加。日本文化の紹介や音楽演奏と共に親善交流を行った。



(2010年9月) ウィーン第16区のプロコップ区長と「着物ショー」のモデルを務めたウィーン在住日本人の皆さん



(2012年9月)



(2013年9月)
大社会長も参加し挨拶



特設ステージで詩吟にのせて舞をする「詩舞」を披露



(2015年9月) 広島ジュニアマリンバアンサンブルがパフォーマンスを披露

歴代会長

篠原 康次郎 (1989年4月～2001年6月)

橋本 宗利 (2001年6月～2012年6月)

大辻 茂 (2012年6月～2020年6月)

三吉 吉三 (2020年6月～2026年3月)